

県北初

緩和ケア市民公開講座 ～緩和ケアの“こころ”そして“いのち”を考える～

緩和ケアとは、重い病気を抱えている患者さんやその家族の体や心などのさまざまなつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるように支えるケアのことです。

- 日時 3月12日(土) 午後2時～5時 (開場:午後1時)
- 場所 文化センター 大ホール
- 内容

★特別講演

- ・テーマ 「緩和ケアの“こころ”とは?～死から“いのち”を考える～」
- ・講師 高宮有介さん(昭和大学医学部医学教育推進室講師)

★パネルディスカッション

- ・テーマ 「荒尾地区における緩和ケアの現状」
- ・座長: 吉武淳さん(熊本大学医学部附属病院 緩和ケアセンター特任教授)
- 濱口裕光(市民病院緩和ケア内科部長)
- ・パネリスト 中村光成さん(西原クリニック院長)
- 中本明宏さん(がんサロン「ひまわり」参加者代表)
- 奥村猛(高齢者支援課)
- 松山美保(市民病院緩和ケア認定看護師)
- 藤澤和久さん(ふじさわクリニック院長)

- 参加費 無料



講師プロフィール



高宮有介さん

緩和ケアを通して、死から生といのちを考える講義などを全国に発信。昨年度、日本緩和医療学会学術大会大会長

健康教室に参加しませんか

どれも参加費無料です。地域医療研修センター(市民病院・南病棟4階)で行います。

糖尿病教室 瑞鳳会

- 日時 3月11日(金) 午後2時30分～3時30分
- テーマ 「糖尿病食で高血糖予防大作戦」
- 講師 古賀愛(管理栄養士)



心臓病教室

- 日時 3月24日(休) 午後3時～4時
- テーマ 「"運動"と血圧の関係」
- 講師 和田知之(作業療法士)
- 草野雄司(理学療法士)



新任医師紹介



水野隆正(脳神経外科医)

出身大学:熊本大学
卒業年次:平成6年

荒尾市民の皆さんのために、持てる力をフル活用して、精一杯頑張ります。

早く荒尾市の地域性に馴染めるよう努めます。よろしく申し上げます。

～ 看護師・助産師・薬剤師・看護補助者 随時募集中 ～

詳しくは市民病院ホームページをご覧ください 市民病院 ☎ 63-1115

健康づくり講演会を開催します

インナーマッスルとは、姿勢などを保ち、安定化させるための筋肉で、体の深層部にあります。インナーマッスルを鍛えることで、腰痛や膝痛の予防ができ、見た目も美しくなれます。

日常生活の中でもできるインナーマッスルの鍛え方のヒントを見つけてみませんか。

- 日時 3月9日(水) 午後1時30分～3時
- 場所 文化センター 小ホール
- テーマ 「インナーマッスルと体力アップ体操との繋がりについて」
- 講師 中山貴文さん(九州中央リハビリテーション学院 理学療法学科 専任教員)
- 参加費 無料

市民健康づくり推進員協議会事務局(保健センター内)
☎ 63-1133



特定健診受診キャンペーンの抽選を行います

市民健康生活課国保年金係 ☎ 63-1327

特定健診を受けて心も体もHAPPYキャンペーン抽選会を開催します。

平成27年度に特定健診を受診し、応募した人の中から抽選で50人に「あらおシティーモール商品券1万円分」、100人に「くまモンタオル」が当たります。

当日来場しなくても応募した人は抽選の対象になりますが、応募した人でも応募資格に満たない人は、抽選の対象になりません。



- 日時 3月24日(休) 午後2時～
- 場所 市役所 41号会議室(東側別館3階)
- 持ってくるもの
11桁の受診券整理(抽選)番号の控え
※当選者の抽選番号を市ホームページに掲載します。また、国保年金係・市民サービスセンター窓口に掲示します。
※当選者には4月中に賞品を発送します。
※当否の問い合わせはご遠慮ください。
※応募は2月19日で締め切りましたので、ご了承ください。

ハンセン病補償金の申請手続はお済みですか

市民厚生労働省難病対策課 ☎ 03-5253-1111
(内線 2369)

ハンセン病にかかったことがある人へ、国から補償金(和解一時金)が支払われます。なお、既に国から補償金を受け取った人は、対象外です。

- 対象
・ハンセン病にかかったことがある人(療養所に入所していない人も含む)
- ・ハンセン病にかかった後、亡くなった人
- ※対象者が亡くなっている場合、補償金は遺族(法定代理人)に支払われます。
- 申請締切 3月31日(休)

